

# 陳述書

東京地方検察庁 特捜部直告班  
ご担当者 殿

平成23年7月8日

告発人 明石 昇二郎 印

告 発 人	氏 名	明石 昇二郎
	住 所	
	職 業	文筆業
	生年月日	
	電 話	

私 告発人 明石昇二郎（以下「告発人明石」という） 及び同 広瀬隆（以下「告発人広瀬」という）の共著書のタイトルは『原発の闇を暴く』（集英社刊）という。

共著者である告発人広瀬と私は、原発のさらなる「闇」の部分を探る必要を痛感したため、東京電力の犯した刑事事件といえる福島第1原発事故による被害を矮小化しようと暗躍する御用学者たちを刑事告発し、司法の手に委ねることを決意した。

ぜひ、あらゆる法令を駆使し、徹底的に責任追及をしていただきたいと思う。

立証方法1で掲げた告発人明石及び同広瀬の共著書『原発の闇を暴く』（集英社刊）でも触れているとおり、告発状と別紙「当事者目録」で名前を挙げた者はすべて例外なく、原発利権の恩恵を被ってきた者たちである。

そのような被告発人らの刑事責任を問うことで、悲劇と惨劇を招いた彼らの罪と悪事を白日の下に晒し、同じ過ちを二度と繰り返さぬようにしなければならない。

原発事故によるすべての被害者が泣き寝入りすることなく、法に基づく正義が実行されることを強く望む。

以 上